

一、傷病不可効カニ依リテ欠負ノ場合ハ館主ニ於テ補充スルコト
 一、給料日八月二回十四日二十八日但シ七月八日二十八日(十二月八(十四
 一、二十五日)必ズ遅延セザルコト
 一、早出ノ場合ハ一人当リ五十錢支給スルコト
 一、消耗品一切館主負擔ノコト
 一、但シ(セロフイオリン)ニ味線糸代樂是修繕料並ニ雜子方道具)
 一、裁字ノ手当入場証明書費支給ノコト
 一、裁明台並ニボツクスニ翦紙ヲ取付ケルコト
 一、衛生上有害ナル煉炭撤廃ノコト
 一、大入ノ字ヲ明示シ毎日一定ノ場所ニ掲示スルコト
 一、年一回後業員三銀親睦ヲ計ル為メ慰勞會ヲ開催スルコト
 一、石決義金頭ニ対シテ公証々書作成スルコト
 一、年議ニ依ル犧牲者ヲ出サザルコト
 一、年費費用一切館主ニ於テ負擔ノコト
 一、年議中ノ給料金額支払フコト
 一、右要求候也

吉岡館主殿

三館後業員三十名連署

芳秋第一三四二第

昭和七年五月三日 警視總監 大野 浩一郎

六ノマ

字 7. 5. 18
 388

常務理事

労働課長

事務主任

鈴木喜三郎 殿

社会局長 官 殿

活動写真補橋館争議解決ノ件

一、館主側ニ於テ争議側共同斗争ヲ拒否シ單獨交渉ヲ為スト決シ他ノ二館員亦同意アリ
 一、後業員側於テモモナク單獨交渉ヲ決シ調停者 斡旋ニ依リ三館共同要求ヲ撤回シ單獨要求ニ
 一、改メ交渉ノ結果三館日滿解決セリ

標記争議發生ニ関シテハ政報(四月二十日芳秋第一一七二第)
 ノ通り争議側側ニ於テハ三館共同斗争ノ態度ヲ以テ要求書ヲ提
 出交渉ヲ為シツ、ワリシカ其後府橋館主ノ及對ニ依リ分離交渉
 ヲ為シタル結果日滿解決セルカ状況左記ノ通り